

「大阪“みなど”カーボンニュートラルポート（CNP）形成に向けたサステナブル
ファイナンス・フレームワーク策定に係る第三者評価等業務委託」
契約に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

1. 案件名称

大阪“みなど”カーボンニュートラルポート（CNP）形成に向けたサステナブルファイナンス・フレームワーク策定に係る第三者評価等業務委託
契約期間 令和8年9月上旬以降から令和10年3月31日まで

2. 優先交渉権者

株式会社格付投資情報センター

3. 公募期間

令和8年7月10日（金）から令和8年8月10日（月）まで

4. 学識経験者等の意見を聴取する選定会議による審査の結果

（1）選定委員名簿（敬称略）

委 員 氏 名	役 職 等
森 隆行	流通科学大学 名誉教授
古市 正彦	国際港湾協会 事務総長
高屋 定美	関西大学 商学部 教授

（2）開催日

- ① 第1回 令和8年6月29日（月）
② 第2回 令和8年8月31日（月） 全2回

（3）審査を行った事業者（五十音順）

株式会社格付投資情報センター
株式会社日本格付研究所
DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社 全3者

(4) 審査基準

評価項目	審査内容	評価点	評価点合計
実施方針・業務内容・スケジュール	本業務の目的、港湾脱炭素化推進計画、CNP 形成戦略及びサステナブルファイナンスの趣旨を十分に理解した上で、業務全体の実施方針が具体的かつ明確に提案されているか。	10	15
	業務内容及びスケジュールが具体的かつ実現可能であり、本市及び関係事業者にとって、無理のないものとなっているか。	5	
実施体制・業務実績	提案内容を適切かつ柔軟に遂行できる実施体制、必要な知識・経験等を有した人員配置及びバックアップ体制が具体的かつ明確に示されているか。	10	20
	ESG ファイナンス、SPO、LoC、定期レビュー、港湾脱炭素化等に関する同種又は類似の業務実績があるか。とりわけ、業務責任者が中心的に参画した実績を有しているか。	10	
第三者評価レポート（SPO 等）に関する実施方針	フレームワーク全体について、国際基準及び国内外のガイドライン等との整合性並びにサステナブルファイナンスとしての妥当性に関する評価機関の見解を示すための評価方法、評価プロセス及び第三者評価レポート（SPO 等）作成方針について、合理的かつ実現性のある提案がなされているか。	15	30
	ESG ファイナンス、トランジションファイナンス、ブルーファイナンス等に関する国際基準・市場実務への理解が十分であり、本業務へ適切に反映されているか。	10	
	評価機関としての客観性、独立性及び透明性を確保するための考え方及び実施方法が具体的に示されているか。	5	
LoC・定期レビュー・運営支援の実効性	LoC 作成及び定期レビューについて、評価プロセス及び作成方針について、合理的かつ実現性のある提案がなされているか。	15	25
	個別案件相談対応、発注者支援及びフレームワークの継続運営支援について、運用負担の軽減や関係者間での円滑な運用に資する具体的な提案となっているか。	10	
国内外動向・制度改定への対応力	ESG ファイナンス、港湾脱炭素化、国際基準改定等に関する国内外動向を把握し、フレームワーク運用へ適切に反映するための情報提供方法及び助言内容が具体的に提案されているか。	10	10
合計（選定委員 1 名あたり）			100

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の平均点）（合格点の高い順）

評価項目	審査内容	株式会社 格付投資 情報セン ター	A 社	B 社
実施方針・業務 内容・スケジ ュール	本業務の目的、港湾脱炭素化推進計画、CNP 形成戦略及びサステナブルファイナンスの趣旨を十分に理解した上で、業務全体の実施方針が具体的かつ明確に提案されているか。	9.7	9.3	9.0
	業務内容及びスケジュールが具体的かつ実現可能であり、本市及び関係事業者にとって、無理のないものとなっているか。	4.3	4.7	4.3
実施体制・業務 実績	提案内容を適切かつ柔軟に遂行できる実施体制、必要な知識・経験等を有した人員配置及びバックアップ体制が具体的かつ明確に示されているか。	9.0	9.3	8.3
	ESG ファイナンス、SPO、LoC、定期レビュー、港湾脱炭素化等に関する同種又は類似の業務実績があるか。とりわけ、業務責任者が中心的に参画した実績を有しているか。	9.3	9.0	9.0
第三者評価レポ ート（SPO 等） に関する実施方 針	フレームワーク全体について、国際基準及び国内外のガイドライン等との整合性並びにサステナブルファイナンスとしての妥当性に関する評価機関の見解を示すための評価方法、評価プロセス及び第三者評価レポート（SPO 等）作成方針について、合理的かつ実現性のある提案がなされているか。	13.7	12.7	13.0
	ESG ファイナンス、トランジションファイナンス、ブルーファイナンス等に関する国際基準・市場実務への理解が十分であり、本業務へ適切に反映されているか。	8.7	9.0	9.0
	評価機関としての客観性、独立性及び透明性を確保するための考え方及び実施方法が具体的に示されているか。	4.3	4.7	4.7
LoC・定期レビ ュー・運営支援 の実効性	LoC 作成及び定期レビューについて、評価プロセス及び作成方針について、合理的かつ実現性のある提案がなされているか。	12.7	12.7	12.7
	個別案件相談対応、発注者支援及びフレームワークの継続運営支援について、運用負担の軽減や関係者間での円滑な運用に資する具体的な提案となっているか。	8.7	9.0	8.7
国内外動向・制 度改定への対応 力	ESG ファイナンス、港湾脱炭素化、国際基準改定等に関する国内外動向を把握し、フレームワーク運用へ適切に反映するための情報提供方法及び助言内容が具体的に提案されているか。	9.3	9.0	9.3
合計（選定委員 3 名の平均点）		89.7	89.3	88.0

※端数処理の関係で合計が合わない場合があります。